

# 2020年度事業状況報告書

# 2020年度事業実施報告書

(2020年1月1日より2020年12月31日まで)

## I、事業の概要

新型コロナウイルスの感染拡大が続き県民の衛生管理や感染予防意識等健康への関心は高まる中、地域皆様の身近な健康相談ができる存在として、保健衛生の向上やセルフメデケーションの推進に貢献するため、薬事法改正による『資質向上通知』に基づく、既存配置販売業者並びに新配置販売業者の配置員を対象とした資質向上研修会を実施し「薬機法規・医療・薬理学の知識及び医薬品を取り扱う者に求められる理念倫理の修得、医薬品消費者に対する【適切な情報提供・相談応需・適正販売】等の修得に鋭意努めた、更に消費者に対する医薬品の適正使用のための啓発活動等々を県行政御当局の指導を頂き実施した。

### 『資質向上研修』

厚生労働省医薬食品局総務課課長通知による、既存配置販売業者・新配置販売業者から委託された配置従事者の一定水準の資質向上研修会は、座学講座選択と座学・通信講座により既存・新配置業者の配置従事者56名の委託を受け、登録販売者試験問題作成の手引き書を基本教本とし鋭意実施した。

### 『麻薬覚せい剤等薬物乱用防止活動』及び『薬と健康の週間』啓発活動

近年の乱用薬物は多様化し、違法薬物が巧妙化する中で厚労省は薬機法を改正し所謂合法ドラッグの本格的規制強化に乗り出し一定の歯止めがかかった。しかし使用者の低年齢化の流れは止まらず、乱用薬物の蔓延問題は医薬品を取り扱う者の責務とし、会員の薬物乱用防止啓発思想の高揚を目的に薬事研修会等に県医療薬務課ご当局から講師を招請、乱用薬物に関わる知識の修得に努めるとともに、青森県が実施する『麻薬・覚せい剤乱用防止活動』の一環として、『青森県薬物乱用対策本部』交付のリーフレット3,000枚及びポケットティッシュ、ゴム風船等々を『薬と健康の週間』に県内の配置薬消費家庭へ毎戸配布し医薬品の適正使用並びに薬物乱用の根絶を訴えた。また、6・26ヤング街頭キャンペーン及び「ダメ。ゼッタイ。」国連支援街頭募金活動へ参加するとともに国連支援基金の寄贈も行った。

### 『献血思想の普及啓蒙活動』

『愛の血液助け合い運動』協力事業及び2020年度「献血感謝の集い」に啓発資材を協賛提供する。

### 『社会貢献事業』

青森県視覚障害者情報センター於  
録音用CD300枚を寄贈 参加者:関原純、四十物隆之

### 『県内薬業関連団体』

青森県薬剤師会新年互例会に牧野会長出席

## II、会員の状況

項目	期首現在	増加	減少(廃業等)	期末現在
会員数	102	0	6	96

## III、会務の状況

2020年

1月11日(土) 青森県薬剤師会新年互礼会に牧野会長出席

2月24日(火) 江川寿之様忌中お見舞いに訪問  
訪問者:関原、牧野

2月27日(木) 10:00~11:20  
第70回(通算)総会及び平成31年度青森県医薬品配置薬業連盟総会  
場所:青森市「リンクステーションホール青森4階中会議室」於  
会員総数:102名(令和2年1月1日現在)  
会員の移動:期首現在97人、増加5人  
期末現在:102名  
総会の出席会員数:70人(うち委任状による出席者40人)  
議長:金山正美  
1, 2019年度事業実施告及び財務諸表承認の件  
    監査結果報告  
2, 2020年度事業計画及び予算審議の件  
3, 役員任期満了に伴う改選の件  
その他  
    「メーカーの無定価表示」に断固反対を出席会員、全員の賛成で可決される。  
\* 審議案件すべて承認される

6月5日(金) 10:00  
県医療薬務課へ新型コロナの影響が心配される中。研修会開催の仕方を電話で相談する、薬務指導グループの葛西優様から座学口座は中止でよろしいですが通信講座を活用して資質の向上に努めてほしいと指導される。

6月15日(月) 2020年7月16日開催予定の研修会を中止する、通信講座を郵送による方法で行う事を理事に書面での承認依頼をする。  
後日理事全員の承認を得る。

7月14日(火) 青森県「ダメ・ゼッタイ」実行委員会、国連支援寄付金贈呈式  
出席者:関原純 支援金50,000円×薬業3団体 計150,000円

9月14日(月) 青森県医薬品配置薬業連盟へ連盟費96,000円送金する。

9月18日(金) 正副会長会開催:午前9時~12時  
理事・監事会開催:午後1時~午後5時

開催場所:青森市境1丁目4番1号

リンクステーションホール青森(青森市文化会館)3階「小会議室4」

I 定足数確認 理事総数 16人、本人出席13人

加藤純也、森下敏明、金山正美、藤田信義、関原純、牧野誠智、辻村潔  
押上与八、高島幸喜、四十物隆之、中井浩二、佐々木繁華、佐々木剛

出席監事 1人、佐々木光司

I 議事録署名人 佐々木光司

### 議案審議

・令和2年9月迄の会務・事業実施状況・会計報告

関原副会長より会務・事業実施状況・牧野会長より会計が報告され意義なく承認される。

受取会費:販売業者45名×17,000円=765,000円

徒事者51名×5,000円=255,000円

通信講座問題集申込者:56名

・今後の事業運営

・研修会について

11月17日予定の研修会は県医療福祉部医療薬務課に講師をお願いし午前中で終了することとする。

2021年1月26日(火)理事・監事会を開催予定

2月25日(木)通常総会・薬事生涯学習研修会を開催予定

コロナウイルスの状況によっては書類決済で承認していただく事とする。

・協会費について

協会員の減少が大きく今後協会の運営を行うには会費の値上げが必要だと執行部より説明があり慎重審議の結果出席理事・監事全員の承認を得る。

配置従事者の年会費を

協会費8,000円 医薬品配置薬業連盟費1,000円 合計9,000円とすることを決定した。

・その他

コロナウイルス対策として以下のことに注意して廻商する事とした。

1、朝の検温 2、消毒・手洗い 3、マスクの着用

4、車の中に消毒液・除菌シート 5、廻商時ごとに消毒

6、金銭の受け渡しにはコイントレーを使用する

7、訪問の確認 8、帰宅後の消毒手洗い

- 10月17日  
～23日 令和2年度「薬と健康の週間」の啓蒙事業  
新型コロナの影響で街頭での活動を中止し協会員のお得意先へ直接配布する  
実施場所:青森県一円  
啓発資材:青森県当局交付の啓発リーフレット3000枚  
本会資材:ポケットティッシュ2,000個、ゴム風船4,000個
- 11月5日(木) 正副会長会をリモートで開き11月17日開催予定の研修会はコロナ渦の為中止  
することを決定し会員に通知する
- 11月13日(金) 本会、元理事中井幸夫氏の通夜に出席  
場 所:弘前市南城西公益セレモニーホール  
出席者:牧野誠智、関原純、四十物隆之
- 11月16日(月) 「青森県視覚障害者情報センター」於  
「社会貢献事業・録音用CD300枚」寄贈式  
参加者:関原純、四十物隆之  
\*後日センター長より令状届く
- 12月12日(土) 三村慎吾県政を誇る会出席  
場所:ホテル青森  
出席者:関原純